

行政視察報告書

市役所新庁舎建設特別委員会行政視察

平成30年10月22日(月)～23日(火)

視察先 及び 視察事項	・平成30年10月22日(月)	1 市役所新庁舎の建設について
	群馬県富岡市	(1) 新庁舎建設の経過について
		(2) 新庁舎の耐震・免震対策について
		(3) 新庁舎建設に際し、世界文化遺産「富岡製糸場」に配慮した対応について
		(4) PFIなどの事業手法の検討について
		(5) 新庁舎内視察(議会施設含む)
	・平成30年10月23日(火)	2 市役所新庁舎の建設について
	東京都町田市	(1) 新庁舎建設の経過について
		(2) 新庁舎の耐震・免震対策について
		(3) PFIなどの事業手法の検討について
		(4) 新庁舎内視察(議会施設含む)
	・平成30年10月23日(火)	3 市役所新庁舎の建設について
神奈川県茅ヶ崎市	(1) 新庁舎建設の経過について	
	(2) 新庁舎の耐震・免震対策について	
	(3) PFIなどの事業手法の検討について	
	(4) 新庁舎内視察(議会施設含む)	

概要

(1) 富岡市

ア 市役所新庁舎の建設について

日時 10月22日(月) 13時30分～15時30分

対応者 市長公室財政課契約検査係(新庁舎建設担当) 小須田係長

(ア) 事業概要等

事業概要

敷地面積 8093.92㎡ 建築面積 3765.10㎡

延床面積 8575.54㎡ (行政棟6,087.79㎡ 議会棟2,487.75㎡)

構造 鉄筋コンクリート柱・鉄骨梁混合構造 階数3階

工期 平成28年1月21日～平成30年2月15日

設計管理 (株)隈研吾建築都市設計事務所

施工者 タルヤ・岩井・佐藤共同事業体(スーパーパーゼネコンを入れず
地元企業で構成)

事業費 4,711,160,000 円(本体工事 3,939,770,000 円)

特長 ①防災拠点機能設置(災害時水道、下水道、電気が停止しても、3日間対応可能)

②世界遺産対応 景観条例で高さ14m以下(3階) 世界遺産のバッファゾーン内(遺産を守る為の緩衝地帯)に配慮した対応

(イ) 所感

市長公約や世界遺産が絡んだ庁舎。

議会の部屋に少し難があり事後に指摘をされ残念と思う反面良い勉強になった。

途中変更で建設期間が延びるのは避けなければいけない。

松本城と庁舎が似合うように松本市も建設してほしい。

(2) 町田市

ア 市役所新庁舎の建設について

日時 10月23日(火) 9時～11時

対応者 財政部市有財産活用課 河合課長、小林係長、牧野係長

(ア) 事業概要・課題等

・ 事業概要

敷地面積 15,969㎡ 建築面積 7,661㎡

延床面積 41,510㎡(立体駐車場 地上3階 4,146㎡)

構造 地上 鉄骨造 地下 鉄骨鉄筋コンクリート造

階数 地下1階 地上10階 搭屋2階 高さ 42.62m

工期 平成21年10月～平成24年7月

設計管理 (株)楨総合計画事務所

施工者 主体工事 鹿島建設・イワヨ建設・三ノ輪建設

事業費 148億円

特長

①基本設計後他の設計者が再設計して12億円削減(再設計料1億円)

②PFI検討(制度上困難と判断)

③敷地は、以前に公共用地として取得済み(当初は市庁舎建設地の候補地と検討されず)

④自衛隊の基地が近隣に存在するため、防衛省から多額の補助あり

(イ) 所感

市民との話し合いの場を設け意見を反映しているスタイルで建設された庁舎。

全てに於いて納得とまではいなくても意見反映できているのは素晴らしい。

防衛省から補助金があったとの事で、松本市も様々な補助金を調査してほしい。

(3) 茅ヶ崎市

ア 市役所新庁舎の建設について

日時 10月23日(火) 13時30分～15時30分

対応者 企画部施設再編整備課 鈴木課長、松本主査

(7) 事業概要等

▶ 事業概要

敷地面積 23,238.06㎡ 建築面積 3,505.02㎡

延床面積 20,180.20㎡

構造 鉄筋鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造、免震構造 高さ 30,75m

階数 地下1階地上7階

工期 平成25年12月～平成27年11月

設計監理 株式会社 大建設計

施工 戸田建設・亀井工業特定建設工事共同企業体

事業費 7,450,255,000円 (本体工事費 7,095,600,000円)

特長

- ① オリンピックの影響により、工事費が高騰
- ② 発注方式が一括発注で総合評価方式である。(単独・J B可)
- ③ 議場システムに工夫
 - ・ 理事者側、議員側の一列目を、可動式にして収納(議会以外の用途に使用)
 - ・ お子様ずれの個室傍聴席2個設置
- ④ 議会棟のセキュリティーシステム強化(許可カード者のみ入室可能)

(イ) 所感

平成28年に供用開始して、防災という大きな課題を考えて建設された庁舎。

災害対策を必要とする庁舎としては見本にしても良いのではないかと思います。

障がい者にも優しいというのは松本市も考えていかななくてはならない。

オリンピック・パラリンピック後の資材や人手を考えないといけない。

平成30年 12月 18日

松本市議会議長 上條 俊道 様

市役所新庁舎建設特別委員 若林 真一

